

## 児童文化センター運営状況等

## 1 指定管理者の名称

指定管理者の名称	一般財団法人 米子市文化財団
----------	----------------

## 2 施設の利用状況及び収入実績

区 分		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
施設名	利用者数(人)	142,176	164,366	194,160	182,328	168,325
	使用料収入額 (円)	1,643,839	1,481,443	1,282,234	1,212,194	1,232,260

## 3 自主事業の実施状況

		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
プラネタリウム事業	参加者数(人)	18,611	17,319	17,149	14,602	13,519
天体観測室事業	参加者数(人)	387	526	482	525	226
クラブ事業(*1)	参加者数(人)	2,986	2,812	3,639	3,685	3,700
読み聞かせ会等		4,466	4,304	4,571	3,723	2,995
BM車巡回	参加者数(人)	1,031	1,166	1,148	874	1,197
	(貸出冊数)	(7,130)	(6,822)	(5,542)	(4,048)	(5,799)
出張事業	参加者数(人)	3,414	1,887	1,356	1,154	818
プレーパーク事業	参加者数(人)	3,261	4,450	5,754	7,206	5,082
合 計		34,156	32,464	34,099	31,769	27,537

(\*1) 延べ参加人数。

## 4 決算額及び指定管理料

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
決算額(円)	65,964,399	60,945,528	59,907,818	60,910,482	61,879,456
指定管理料(円)	63,144,000	57,980,000	58,177,000	58,484,000	60,205,000
その他収入(円)	2,820,399	2,965,528	1,7308,818	2,426,482	1,674,456

## 5 管理体制及び職員の配置状況

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
管理体制	指定管理 (一般財団法人 米子市文化財団)				

職員の配置状況	館長 1 名 副館長（兼司書）1 名 正規職員 2 名 嘱託職員 3 名 臨時職員 3 名	館長 1 名 副館長 1 名 正規職員 1 名 嘱託職員 4 名 臨時職員 3 名	館長 1 名 副館長 1 名 正規職員 1 名 嘱託職員 4 名 臨時職員 3 名	館長 1 名 副館長 1 名 正規職員 1 名 嘱託職員 4 名 臨時職員 3 名	館長 1 名 副館長 1 名 正規職員 1 名 嘱託職員 4 名 臨時職員 3 名
---------	---	---	---	---	---

## 6 制度の適用による主な改善点

### ○利用者サービスの向上

- ・ 開館時間の延長（開館時刻を 9 時 30 分から 9 時に変更）
- ・ 休館日の弾力的運用
- ・ 小中高生のプラネタリウム観覧料の休日無料化

### ○設備の充実

- ・ AED、多目的トイレの温水便座の寄付設置

## 7 指定管理者制度導入に対する外部の評価（利用者アンケート等の評価）

### 【評価された点】

（利用者アンケートより）

- ・ クラブや夏休みの企画などが子どもの良い経験になっていること。
- ・ 雨の日や寒い季節でも他目的ホールで遊ぶことができること。
- ・ 幼稚園とは異なる子ども同士の間人間関係が学べたり、仲良くなれること。
- ・ 子どもが騒いだり良くないことをした時に、職員がきちんと注意すること。
- ・ 遊び道具がたくさん用意されていること。
- ・ 寒い時にもプレーパークが開催され、外遊びができること。

（外部評価委員より）

- ・ 指定管理導入後、プラネタリウムでは、障がいのある人や妊娠している人を対象とした投影や、熟睡できる癒しのための特別投影など、様々な人が観覧できるような取組を行っていること。
- ・ プラネタリウム機器が老朽化しつつある中で、熟練した職員による日常の点検や故障への対応などにより延命化に努めていること。
- ・ 限られた人数、時間、費用の中で職員が努力しており、また、色々な要望にも心を砕いて対応しようとしていること。
- ・ 事業計画が盛り沢山で、職員の子どもたちに多くの体験をしてもらいたいという熱意が伝わってくること。

・子どもたちの健康な心と体づくりに貢献しようとする意欲、保護者への支援意欲が感じられること。

・様々な団体やボランティアと連携、協力しながら事業を推進していること。

**【課題点】**

(利用者アンケートより)

・児童文化センターの良さが市民に行き渡っていないこと。

(外部評価委員より)

・平日や夜間、及びこれまで児童文化センターを利用していない人への利用促進を図ること。

・事業ごとのねらい、目標がわかりにくいこと。

・児童文化センター職員の業務にとっては基本的な、社会教育、家庭教育、コーディネーター研修会などの参加が少ないこと。

・接遇面で職員間でばらつきがあること。

※新規に適用する施設は記入の必要なし。

## 8 指定管理者制度導入に対する所管課の評価・総括

児童文化センターは、米子市文化財団が昭和 58 年の開館から継続して運営に携わってきており、プラネタリウム、児童図書事業、クラブ活動や主催事業、共催事業等の各種事業を開館当初から蓄積してきた経験とノウハウに創意工夫を加えながら実施している。職員からは、子どもたちに様々な体験をしてもらおうという熱意と新しい事業に取り組んでいこうという意欲が感じられる。

※新規に適用する施設は記入の必要なし。

## 米子市文化ホール運営状況等

## 1 指定管理者の名称

指定管理者の名称	一般財団法人米子市文化財団
----------	---------------

## 2 施設の利用状況及び収入実績

区 分		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
施設名	利用者数(人)	145,838	137,213	140,444	139,354	122,373
	使用料収入額(円)	24,247,903	22,644,918	23,573,964	22,910,092	22,755,508

## 3 自主事業の実施状況

(参加者数：人)

事業名等		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
鑑賞事業	ホール3館でのメイン事業	746	643	－(淀江)	584	940
	なつかしの名画劇場	－(公会堂)	1,045	1,106	679	－(公会堂)
	その他鑑賞事業	2,736	1,100	3,019	2,460	1,405
参加型事業	米子市音楽祭	3,839	3,200	3,100	2,678	2,720
	童謡講座・特別講座	5,395	4,905	5,401	5,135	4,874
	ダンス・フェス1	1,915	1,252	1,366	2,022	2,476
	にぎわい創出事業	－	130	380	561	4,750
	その他参加型事業	－	－	－	－	865
教育普及事業	鷺見三郎顕彰事業	597	685	538	597	847
	Feel おでかけ事業	－	80	474	71	192
	夏休みこども体験ツアー	67	23	21	23	25
	その他教育普及事業	100	－	332	－	－
合 計		15,395	13,063	15,737	14,810	19,094

## 4 決算額及び指定管理料

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
決算額(円)	94,321,441	86,699,766	90,849,073	91,808,903	96,674,214
指定管理料(円)	60,273,000	58,661,000	58,768,000	59,246,000	61,194,000
その他収入(円)	34,048,441	28,038,766	32,081,073	32,562,903	35,480,214

## 5 管理体制及び職員の配置状況

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
管理体制	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
職員の配置状況	館長 1 副館長 1 正職員 3 嘱託職員 2 非常勤職員 2 実数 9 人	館長 1 副館長 1 企画員 3 事務員 1 管理員 3 実数 9 人	館長 1 副館長 1 企画員 3 事務員 1 管理員 2 実数 8 人	館長 1 副館長 1 企画員 3 事務員 1 管理員 2 実数 8 人	館長 1 副館長 1 企画員 2 事務員 2 管理員 (2、10 月から 3) 実数 9 人

## 米子市淀江文化センター運営状況等

## 1 指定管理者の名称

指定管理者の名称	一般財団法人米子市文化財団
----------	---------------

## 2 施設の利用状況及び収入実績

区 分		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
施設名	利用者数(人)	49,405	55,671	47,497	54,245	42,170
	使用料収入額(円)	7,859,023	7,874,980	6,812,985	8,824,749	6,899,248

## 3 自主事業の実施状況

(参加者数：人)

事業名等		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
鑑賞事業	ホール3館でのメイン事業	-(文化ホール)	-(文化ホール)	467	523	-(文化ホール)
	その他鑑賞事業	1,093	535	465	497	1,217
参加型事業	にぎわい創出事業	—	100	3,866	2,703	4,348
	その他参加型事業	1,041	4,270	3,526	3,631	4,125
教育普及事業	Feel おでかけ事業	—	30	60	60	178
	夏休みこども体験ツアー	24	37	20	24	46
	その他教育普及事業	1,805	76	25	51	60
合 計		3,963	5,048	8,429	7,489	9,974

## 4 決算額及び指定管理料

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
決算額(円)	46,744,677	46,711,977	46,887,529	47,613,468	46,652,288
指定管理料(円)	38,229,000	35,215,000	35,205,000	35,254,000	36,186,000
その他収入(円)	8,515,677	11,496,977	11,682,529	12,359,468	10,466,288

※H17 年度 ( )は、直営又は管理委託の経費

## 5 管理体制及び職員の配置状況

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
管理体制	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
職員の配置状況	館長(兼務 1) 副館長 1 嘱託職員 2 非常勤 1 実数 4 人	館長 (兼務 1) 副館長 1 事務員 1 舞台 2 管理員 1 実数 5 人	館長 (兼務 1) 副館長 1 事務員 1 舞台 2 管理員 1 実数 5 人	館長 (兼務 1) 副館長 1 事務員 1 舞台 2 管理員 1 実数 4 人	館長 1 企画員兼事務員 1 舞台 2 管理員 1 実数 5 人

米子市公会堂運営状況等

1 指定管理者の名称

指定管理者の名称	一般財団法人米子市文化財団
----------	---------------

2 施設の利用状況及び収入実績

区 分		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
施設名	利用者数(人)	39,022	27,902	14,340	820	107,613
	使用料収入額(円)	5,471,121	3,669,070	1,308,250	0	13,826,382

※平成 22 年 9 月より大ホール使用停止、平成 24 年 9 月より全館使用停止。

3 自主事業の実施状況

(参加者数：人)

事業名等		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
鑑賞事業	なつかしの名画劇場	1,504	－ (文化ホール)	－ (文化ホール)	－ (文化ホール)	590
	虹のひろば	110	－	－	－	373
	その他鑑賞事業	－	－	－	－	5,514
参加型事業	にぎわい創出事業	－	－	350	600	3,102
	その他参加型事業	－	－	－	18	1,708
教育普及事業	Feel おでかけ事業	－	－	12	72	－
	米子高専連携事業	114	146	126	133	－
	夏休みこども体験ツアー	67	23	21	46	20
	その他教育普及事業	－	47	－	－	90
合 計		1,795	216	509	869	11,397

4 決算額及び指定管理料

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
決算額(円)	45,679,974	32,547,745	25,069,348	24,066,133	73,644,456
指定管理料(円)	39,605,915	28,708,000	23,676,000	24,043,000	55,482,000
その他収入(円)	6,074,059	3,839,745	1,393,348	23,133	18,162,456

## 5 管理体制及び職員の配置状況

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
管理体制	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
職員の配置状況	館長(兼務 1) 副館長 1 正職員 1 非常勤職員 4 (6 月より 3) 臨時職員 2 実数 8 人	館長(兼務 1) 副館長 1 事務員 1 管理員 3 実数 5 人	館長(兼務 1) 副館長 1 事務員 1 管理員 3 (10 月より 1) 実数 5 人	館長(兼務 1) 副館長 1 事務員 1 舞台技術員 3 月より 1 管理員 3 月より 4 実数 7 人	館長(兼務 1) 副館長 1 企画員 1 舞台技術員 1 事務員 1 管理員 4 実数 8 人

1 指定管理者の名称

指定管理者の名称	一般財団法人米子市文化財団
----------	---------------

2 施設の利用状況及び収入実績

区 分		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
施設名	利用者数(人)	234,265	220,786	202,281	194,419	272,156
	使用料収入額(円)	37,225,907	34,188,968	31,695,199	31,739,413	43,481,138

3 自主事業の実施状況

		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
文化ホール	参加者数(人)	15,395	13,063	15,737	14,810	19,094
淀江文化センター	参加者数(人)	3,963	5,048	8,429	7,489	9,974
公会堂	参加者数(人)	1,795	216	509	869	11,397
合 計		21,153	18,327	24,675	23,168	40,465

4 決算額及び指定管理料

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
決算額(円)	183,826,291	163,006,022	160,880,153	162,879,117	213,647,771
指定管理料(円)	138,107,915	122,584,000	117,649,000	118,543,000	152,862,000
その他収入(円)	45,718,376	40,422,022	43,231,153	44,336,117	60,785,771

5 管理体制及び職員の配置状況

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
管理体制	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
職員の配置状況	館長 1 副館長 3 事務員 9 事務員(非常勤)1 管理員(嘱託)7 管理員(非常勤)1 合計 21 人	館長 1 副館長 3 企画員 3 事務員 3 舞台操作員 2 管理員 7 合計 19 人	館長 1 副館長 3 企画員 3 事務員 3 舞台操作員 2 管理員 6 10 月以降 4 合計 18 人	館長 1 副館長 3 企画員 3 事務員 3 舞台操作員 2 3 月より 3 管理員 4 3 月から 7 合計 16 人 3 月から 20 人	館長 2 副館長 2 企画員 3 企画員兼事務員 1 事務員 3 舞台操作員 3 管理員 (7 10 月から 8) 合計 22 人

## 6 制度の適用による主な改善点

- ・開館時間の繰上げ・延長利用の柔軟な対応ができたこと。
- ・ホール3館のホームページの全面リニューアルによってデザインが統一され、予約状況が確認でき、申請書もダウンロードできるようになったこと。
- ・淀江文化センターにAEDが設置されたこと。
- ・文化ホールと淀江文化センターに温水便座が設置されたこと。
- ・公会堂の前庭やホワイエを使った新規の自主事業が、市民等との連携を図りながら企画・実施されたこと。

## 7 指定管理者制度導入に対する外部の評価（利用者アンケート等の評価）

### 【評価された点】

（利用者アンケートより）

- ・催しの主催者及び施設利用者のいずれもが、各施設の職員の接客や施設の管理運営については概ね良好であるという回答である。施設の総合的な印象についても、「期待どおりだった」「期待した以上によかった」という回答が大半を占めている。
- ・催し物の鑑賞、会議室等の施設利用が低料金でできること。
- ・降雪時の雪かきやひざ掛けの貸出など適切な対応がなされていること。

（外部評価委員より）

- ・イベント案内などホームページが活用されていること。
- ・文化ホールは、高い水準で利用者数、稼働率を維持していること。
- ・文化ホールで、賑わい創出事業や他団体との連携事業など多くの自主事業を企画、実施していること。
- ・文化ホールの自主事業のひとつである鷺見三郎顕彰事業のユースオーケストラへの観客数が増加しており、市民に認知されてきたと思われること。
- ・淀江文化センターで、地域性をいかした企画が行われ、多岐にわたる自主事業を行っていること。
- ・公会堂の改修工事中、市民と連携して仮囲いのデザインに取り組んだこと。
- ・公会堂で、前庭や隣接する公衆便所等も含め適切な保守管理がなされていること。
- ・職員一人ひとりの業務の負担が大きいにもかかわらず、よく努力していることが伺えること。

### 【課題点】

（利用者アンケートより）

- ・今後の施設運営に望むこととして、催し的主催者側は、「低い施設料金の設定」「施設の設備・器具のさらなる充実」などの回答が多く、施設利用者側は、「イベント等の誘致」「清掃・美化の維持、施設の設備・器具のさらなる充実」などの回答が多い。
- ・いいイベントが開催されているのに、十分に周知されていないこと。

- ・受付の対応、館内での声かけなど、職員によって接遇面でのばらつきがあること。
- ・イベント開催中の参加者の私語などについて、もっと注意すること。  
(外部評価委員より)
- ・ロビーでの飲食の可否など、施設ごとに違う使用上のルールをイベント主催者に徹底すること。
- ・文化ホールの管理棟のエレベーターの位置がわかりにくいこと。
- ・施設の紹介や開催イベントについての **PR** のさらなる強化を図ること。

## 8 指定管理者制度導入に対する所管課の評価・総括

- ・職員が常にコスト意識を持ちながら、利用者へのよりよいサービスの提供に努めている。
- ・文化ホール、公会堂については平成 3 年から、淀江文化センターについては平成 17 年から米子市文化財団が継続して管理運営に携わってきた。こうした長年にわたる経験の中で培ってきたノウハウや芸術文化事業に関わる人脈等をいかし、地域文化の育成を念頭に置いて、市民や文化団体との連携を大切にしながら、また、それぞれの施設の規模や機能、立地などの特性をいかした自主事業の企画、実施に意欲的に取り組んでいる姿勢が見られる。

## 福市考古資料館運営状況等

## 1 指定管理者の名称

指定管理者の名称	(一財) 米子市文化財団
----------	--------------

## 2 施設の利用状況及び収入実績

区 分	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
利用者数(人)	2,267	1,436	1,929	2,184	3,094
うち中学生以下	517	477	752	861	1,396
事業等収入額(円)	202,670	2,100	19,300	37,400	63,400

※利用者数は延人数

## 3 自主事業の実施状況

		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
事業実施数(項目)		4	6	6	7	8
常設展	観覧者数 (人)	1,706	1,089	1,564	1,554	1,880
企画展	観覧者数 (人)	222	250	183	210	444
ガイドツアー	参加者数 (人)	—	21	—	5	—
出前講座	参加者数 (人)	78	35	159	391	670
【財団連携】 わくわく体験ツア ー・ スタンプラリー※1	参加者数 (人)	—	41	23	24	25・ 75※1
講演会・講座・交流 講座など	参加者数 (人)	261	—	—	—	—
合 計 (人)		2,267	1,436	1,929	2,184	3,094

※1のスタンプラリーは平成26年度のみ実施

#### 4 決算額及び指定管理料

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
決算額(円)	4,444,901	3,638,467	3,655,671	3,676,702	3,815,625
指定管理料(円)	4,091,800	3,586,000	3,589,000	3,592,000	3,700,000
自主事業収入(円)	202,670	2,100	19,300	37,400	63,400
雑入(円)	150,431	50,367	47,371	47,302	52,225

※平成 22 年度は、単館収支を算出していないため、按分による推定値

#### 5 管理体制及び職員の配置状況

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
管理体制	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
職員の配置状況	館長(兼務) 1 事務局長(兼務) 1 事務補助(兼務) 1 学芸員(兼務) 2 学芸員補助(兼務) 4)	館長(兼務) 1 学芸員(兼務) 1 受付管理 2			

#### 6 制度の適用による主な改善点

- ・自主事業の回数が増えた。
- ・企画展をはじめ、事業に幅を持たせることができた。また、学芸員による詳細な解説や、休日や休館中の団体客の受入れ等、速やかで柔軟な対応ができるようになった。

#### 7 指定管理者制度導入に対する外部の評価(利用者アンケート等の評価)

##### 【評価された点】

- ・常設展の入替えが行なわれており資料館施設として充実していると思う。
- ・安全対策や管理体制が整えられている。
- ・利用者促進に努めており、ホームページも見やすい。

##### 【課題点】

- ・ アクセスについて
- ・ 特別展の開催時期（桜の時期に合わせてはどうか）
- ・ 埋蔵文化財センターと一つの施設として管理してはどうか。  
埋蔵文化財センターとの展示のすみわけについて
- ・ 展示環境の整備

※新規に適用する施設は記入の必要なし。

#### 8 指定管理者制度導入に対する所管課の評価・総括

協定書及び事業計画書の規準を遵守し、その水準に沿う管理内容であり、自主事業、利用促進業務、維持管理業務など優れた水準であった。

今後は利用者の一層の増加につながるソフト事業や展示等を期待する。

※新規に適用する施設は記入の必要なし。

## 埋蔵文化財センター運営状況等

## 1 指定管理者の名称

指定管理者の名称	(一財) 米子市文化財団
----------	--------------

## 2 施設の利用状況及び収入実績

区 分	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
利用者数(人)	802	1,051	2,995	3,157	2,032
事業等収入額(円)	0	7,000	16,800	9,100	10,500

※利用者数は延人数

## 3 自主事業の実施状況

		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
事業実施数(項目)		4	12	20	22	23
常設展	観覧者数 (人)	802	501	356	430	314
企画展	観覧者数 (人)	—	—	1,522※ <sup>1</sup>	1,614※ <sup>1</sup>	848※ <sup>1</sup>
遺跡ガイドツアー	参加者数 (人)	—	49	111	47	64
現地見学会・ 講座	参加者数 (人)	—	172	170	146	141
出前講座	参加者数 (人)	—	—	45	80	121
古代学習	参加者数 (人)	—	60	97	96※ <sup>2</sup>	44
わくわく体験ツア ー	参加者数 (人)	—	23	23	22	24
調査・整理・研究・ 保管	件数 点数	—	5 件 35,299 点	5 件 26,013 点	5 件 24,498 点	10 件 7,867 点
収蔵品貸出管理	件数 点数	—	7 件 56 点	13 件 3,000 点	9 件 203 点	13 件 581 点
収蔵品等研究利用	件数 利用者数	—	21 件 21 人	23 件 23 人	22 件 28 人	13 件 14 人
図書・報告書貸出	件数 冊数	—	20 件 199 冊	16 件 103 冊	14 件 46 冊	10 件 36 冊

センター便り発行	発刊数	—	4回	4回	4回	4回
年報発行	発刊数	—	1回	1回	1回	1回
施設利用	件数 利用者	—	9件 243人	9件 632人	9件 676人	8件 447人
合計(人)		802	1,051	2,995	3,157	2,032

※1 共催企画展（会場：山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館など）による数字

※2 2会場（福市考古資料館）とあわせたもの

#### 4 決算額及び指定管理料

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
決算額(円)	4,127,952	2,960,300	2,952,860	2,946,340	3,019,948
指定管理料(円)	—	2,880,000	2,884,000	2,889,000	2,977,000
自主事業収入(円)	—	7,000	16,800	9,100	10,500
雑入(円)	—	73,300	52,060	48,240	32,448

※平成22年度は直営

#### 5 管理体制及び職員の配置状況

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
管理体制	直営	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
職員の配置状況	館長(文化課 長兼務)1 企画員(市職 員兼務)1	館長(兼務) 1 学芸員 (兼務)1 学芸補助ア ルバイト	館長(兼務)1 学芸員 (兼務)1 学芸補助アル バイト	館長(兼務) 1 学芸員 (兼務)1 学芸補助ア ルバイト	館長(兼務) 1 学芸員 (兼務)1 学芸補助アル バイト

#### 6 制度の適用による主な改善点

- ・市の直営時代と比較し、自主事業の回数が増えた。
- ・企画展をはじめ、事業に幅を持たせることができた。また、学芸員による詳細な解説や、発掘の最新情報の発信など速やかで柔軟な対応ができるようになった。

## 7 指定管理者制度導入に対する外部の評価（利用者アンケート等の評価）

### 【評価された点】

- ・ 展示のわかりやすさ
- ・ 安全対策や管理体制の良好
- ・ 資料保存・調査研究施設として活用され、充実している。
- ・ 教育普及・展示・収集保管の良好さ
- ・ 常設展・企画展の展示の工夫、他施設との連携
- ・ 施設外での事業展開

### 【課題点】

- ・ 季節・年齢層・世相を考慮したタイムリーな事業展開
- ・ 他の施設との継続的な事業
- ・ 来館者増加だけの目的としないで、市の歴史教育分野や市民に興味を持ってもらえるような事業や情報発信方法の工夫
- ・ 小学校への展示室利用の呼びかけ
- ・ 客員研究員制度の創設

※新規に適用する施設は記入の必要なし。

## 8 指定管理者制度導入に対する所管課の評価・総括

協定書及び事業計画書の規準を遵守し、その水準に沿う管理内容であり、自主事業、利用促進業務、維持管理業務など優れた水準であった。

今後は利用者の一層の増加につながるソフト事業や展示等の工夫を期待する。

※新規に適用する施設は記入の必要なし。